

外国語学部中国学科の学生が、第16回「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト西日本地区予選大会で3等賞を受賞しました。

第16回「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト西日本地区予選大会が2017年5月21日（土）に関西外国語大学中宮キャンパスICC（インターナショナル・コミュニケーション・センター）にて行われました。

本大会は今回が16回目で、予選大会には愛知県立大学、沖縄大学、神戸市外国語大学、天理大学、福山大学、福山市立大学、関西外国語大学から16名の学生が出場しました。

本学からは、中国学科4年の村松侑香さんが出場しました。大会は、テーマにそった3分間のスピーチ、中国文化の特技披露（中国の歌や中国伝統文化などのパフォーマンス）、中国に関する質疑応答10問など、他のスピーチコンテスト以上に中国語のレベル、知識、表現力を求められる世界レベルの日本予選大会（西日本地区）です。

村松さんは、本学よりはじめて参加し、今回3等賞を受賞しました。新学期始まってすぐの大会で、準備期間は短かったですが、できる限りの準備、力を出し切って、今回の受賞となったと思います。

学生の大会参加にあたって、ご協力いただいたみなさまに心より感謝いたします。

★3等賞

村松侑香 愛知県立大学 外国語学部中国学科 4年生

■大会結果は関西外国語大学孔子学院 HP にも掲載されております。

(<https://www.kansai-gaidai.ac.jp/special/confucius/detail/622>)

本年度の中国語のコンテストは秋からが本番です。みなさんも自分を変えるチャンスだと思って、チャレンジしてみてください。